愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	山村 伸	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

総合演習Ⅱでは主に体育館においてスポーツの指導方法について学んでいきます。自己の興味のあるスポーツ活動についての練習メニューを作成し、実際に他の受講生を対象に実践していきます。そこで得られた改善点等を共有・ディスカッションすることによりスポーツ指導者としての資質の向上を図ることを目的とします。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	基本的には対面での実施とします。毎回の演習において課題を提示するので作成・提出してください。また、指導計画の作成、実技、グループディスカッションを実施します

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	演習内容・評価方法の説明	□
第2回	スポーツ指導の注意点①	「よい指導者」、「よい指導」とはどの様なものかについて学習する	□
第3回	スポーツ指導の注意点②	スポーツ指導における体罰・ハラスメントについて学習する	□
第4回	スポーツ指導の注意点③	スポーツ傷害・事故・安全管理について学習する	□
第5回	スポーツ指導計画の作成①	指導計画書の作成方法を学習する	□
第6回	スポーツ指導計画の作成②	自己の設定した種目の指導計画書を作成する	□
第7回	実技指導①	履修学生がコーチ役となり体育館において実技を実施する。実施後グループディスカッションを通じてフィードバックを行う	□
第8回	実技指導②	履修学生がコーチ役となり体育館において実技を実施する。実施後グループディスカッションを通じてフィードバックを行う	□
第9回	実技指導③	履修学生がコーチ役となり体育館において実技を実施する。実施後グループディスカッションを通じてフィードバックを行う	□
第10回	実技指導④	履修学生がコーチ役となり体育館において実技を実施する。実施後グループディスカッションを通じてフィードバックを行う	□
第11回	実技指導⑤	履修学生がコーチ役となり体育館において実技を実施する。実施後グループディスカッションを通じてフィードバックを行う	□
第12回	実技指導⑥	履修学生がコーチ役となり体育館において実技を実施する。実施後グループディスカッションを通じてフィードバックを行う	□
第13回	実技指導⑦	履修学生がコーチ役となり体育館において実技を実施する。実施後グループディスカッションを通じてフィードバックを行う	□
第14回	実技指導⑧	履修学生がコーチ役となり体育館において実技を実施する。実施後グループディスカッションを通じてフィードバックを行う	□
第15回	まとめ	演習内容の振り返りを実施する。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

予習として、事前に各スポーツ種目における練習内容について書籍・雑誌・インターネット等を活用し学習する（2時間）。復習として実技後のグループディスカッションで得られた改善点・反省点等について考え文章にまとめる（2時間）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

授業内で教員が伝えると共に、授業後のグループディスカッションにおいてフィードバックを実施する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	各種目特有の指導方法やルールを理解し、それらをふまえて指導計画を作成することができる
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	スポーツ指導上の留意点やルールについて、実技指導を通じて他者に伝えることができる
主体性	◆ 2019全学共通DP3	スポーツ実施するうえでおこりうる問題点・改善点について考え、他者と協力して問題解決に向け取り組むことができる

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			70%	30%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

提出物70%　授業への参加貢献度30%

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	観るまえに読む大修館スポーツルール2022大修館書店	9784469269277
2	地域スポーツクラブ指導者ハンドブック　二杉茂、藤井一成　晃洋書房	9784771020610
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じ適宜資料を配布します	
2		
3		
4		
5		